



京都府議会議員

活力ある京都は地域の挑戦からはじまる!

Sonosaki Hiromichi News

# そのさきひろみち 新聞

討議資料(活動報告)

発行責任者: 園崎弘道

〒610-0101 京都府城陽市平川大將軍88  
TEL.0774-56-0581 FAX.0774-56-0582

2018年夏号 No.24

## 6月定例会で代表質問を行いました!

6月27日、代表質問の機会を得ました。西脇新知事就任後、初の議会で、会派を代表して質問を行い、知事や教育長から前向きな答弁を引き出しました。

### 1 多死時代の看取りについて

2015年の年間死者数は約129万人であり、2040年には年間死者数は約168万人となりピークを迎え、2040年は、2015年から年間約39万人増加すると予想されている。最期の時が近づいた時、どのような医療や介護を受けるかを具体的に想定する重要性とその啓発活動、さらには、在宅医療体制の構築にむけた取組の一層の充実を求めました。



### 2 広域交流基盤とけいはんな学研都市の今後の整備について



(仮称)びわこ京阪奈線

昨年、北陸新幹線の松井山手駅付近の新駅の設置が決定され、また新名神高速道路も平成35年に全線開通を迎えることとなり、けいはんな学研都市や新名神高速道路の各インターチェンジ付近へのまちづくりと、京都府南部の活性化が期待されます。しかし、木津川で分断された右岸地域と左岸地域とを、いかに鉄道や道路等でつないでいけるかが課題です。かつて計画検討されていた片奈連絡線(JR片町線とJR奈良線を結ぶ)、びわこ京阪奈線(米原~京田辺間を近江鉄道・信楽高原鉄道経由で結ぶ)といった京都府南部を横断する路線新設の必要性についても発言しました。

### 3 オリ・パラ教育と障害者雇用の積極的な推進について

2020年東京オリンピック・パラリンピックもいよいよ近づいてきました。今こそ、共生社会の実現にむけ、オリ・パラ教育の取組みを充実する時期だと考えます。また、障害のある方が就労することへの府民理解と就労支援についての、府の役割を伺いました。橋本教育長は、来年の2019年をターゲットイヤーとし、これまでのオリ・パラ教育の取組をより加速させる一年としたいと答弁されました。



### 4 エネルギー政策と再生エネルギーの推進について

コスト、安全性、エコ、安定供給といった4つの視点を持ち、エネルギーミックスを実現していく必要があります。その中で、再生可能エネルギーは、電源分散が容易で、いざというときの備えとなり、持続可能な地域を作り続けていく「エネルギーの地産地消」を実現する重要なものです。再生可能エネルギー推進についての、京都府のこれまでの取組と、今後の具体的な取組を質問しました。西脇新知事は、これまでの取組に加え、小水力、太陽熱、下水熱などの調査研究を進め、多様な再エネの導入に全力で取組むとの答弁をされました。

# そのさき未来塾 2018 夏

## ～まちづくりの手法を学ぶ～

地方創生  
というけれど、  
どうすれば  
いいの？

まちづくりを  
わかりやすく  
面白く解説

人口急減・超高齢化という大きな課題に直面し、消滅可能性都市という衝撃的なレポートが発表されました。地方創生とは、その課題を解決すべく、地域の特徴を磨き上げ、魅力ある地域のまちづくりを行うことにあります。「まちを元気にしたい!」という思いとその取組みを大きく広げる必要があります。既成概念にとらわれない先進的な取組み事例と、私のこれまでの取組みを、時間の許す限りお伝えします。

**対象** まちづくりに興味のある方、または担い手。大学生、若者、地方議員、シニアの参加も大歓迎

**日時** ① 8月11日(土祝) 10～13時  
② 8月18日(土) 16～19時  
※①と②は、同じ内容のもので、どちらか1つを受講下さい。

**場所** そのさき事務所 (近鉄久津川駅から西へ3分。駐車場あります)

**参加費** 2,000円 (資料代、弁当付き) <学生の方は1,000円>

**内容** 50分単位で、3コマ行います  
地域の活性化、まちづくりのため、私が学び、考えたことを一挙にお伝えします。  
まちづくり成功法則、民間活力活用などの新たな手法、人口減少&少子高齢化社会局面を考える、まちづくりの担い手と継続性などをテーマとします。

**申込み** 8月7日までに  
そのさき事務所にメールや電話、またはそのさき弘道のFacebookへお申込みください  
※名前、住所、連絡の取れる電話番号、メールアドレス、簡単な受講理由もお書きください。※当日キャンセルは、参加費の負担をお願いします。

## 広報広聴会議座長や環境・建設交通常任委員会副委員長に選出!

5月臨時議会において、常任委員会・特別委員会など配属の変更がありました。

昨年(2017年度)は、農商工労働常任委員会とスポーツ振興特別委員会(委員長)に所属しました。今年(2018年度)は、環境・建設交通常任委員会(副委員長)とエネルギー政策特別委員会に所属します。また、京都府議会の広報活動などを担う広報広聴会議


では座長に選ばれました。特に、今年度は、出前高校生議会(高校生と府議会議員の意見交換会)の本格実施に向けた取り組みを進めます。かつて、城陽市議会でも議会活性化委員会委員長をさせていただいた経験をいかし、若い世代に府議会や政治に興味を持っていただくため取り組みを進めます。

## 園崎 弘道 京都府議会議員(城陽市選挙区)

1980年3月23日生。神戸大学経営学部卒業後、カネボウ化粧品、城陽市議2期を経て、2014年4月より京都府議会議員。自民党議員団所属。

園崎弘道事務所  
平日 9時30分  
～  
16時30分

〒610-0101 京都府城陽市平川大將軍88(スーパーサンフレッシュ跡地2階)  
電話 : 0774-56-0581 FAX : 0774-56-0582  
メール : [info@sonosakimirai.com](mailto:info@sonosakimirai.com)

 Facebook そのさき弘道 